

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区木場2-3-4
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@jfpj.co.jp
購読料 1ヵ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2024
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布
は、著作権の侵害に当たり違法です。

今日役立つ情報 明日を読み解く知識
木材建材ワイワイ
Japan Lumber Reports
電子版

日刊木材新聞社
支社・支局
大阪支社
☎06-6534-4300
Fax 06-6534-4331
中部支社
☎052-251-2025
Fax 052-241-1160
中国支社
☎082-231-2285
Fax 082-293-9788
九州支局
☎096-352-1856
Fax 096-322-6005
東北支局
☎022-239-4430
Fax 022-231-3474

サーチャージ加算で産地価格強含み

欧州産Wウッド間柱

国内品薄も円安コスト高で買い気分分散

欧州産Wウッド間柱3、4月積み産地価格は、4月25日前後(C&F、立方材)を軸におおむねまとまった。提示価格に当初から紅海航路回避に伴うサーチャージ分を織り込むケースが多く、結果的にサーチャージの平均値といわれる10円程度が前回から強含む形となった。国内はWウッド間柱が品薄で、交渉開始当初は日本側に買い気が見られたが、2月下旬に円安ユーロ高が一段と進み、輸入コストが7万円台前半(港オントラ、同)の見通しとなったことで買い控えに転じる動きも出たようだ。

前回の1、2月積みについては、年明けからは、主要サプライヤー入荷量は徐々に増えるものの一部が提示数量を見通しだったが、産地側は通常並みの量となった。一方、日本では、年明け以降、Wウッド間柱の品薄感が強まるためだ。昨年下半年

は7万円(問屋卸、同)を中心に安定していた相場も、品薄を背景に年明けから強基調で、7万2000円前後(同)に伸びている。本来であれば成約量が多く、全体的な成約量は、提示数量が絞られた前回と大きく変わらないうえに、円安に伴うコスト高を懸念する日本側との間で価格の居所もみ合いとなり、円安分が調整される形で落ち着いてきた模様。一部、サーチャージ分を含めないプライヤーとの間では一段下値の成約も見られるが、大勢はサーチャージ分を織り込む形

で取まった。紅海航路は現状再開のめどが立たず、さらに主要産地国のフィンランドでは3月中旬から2週間の港湾ストライキで、Wウッド間柱の柱、杉積層間柱、プレカット木材を活用したりサイクル間柱など国内産で手当てできる競合品が増えているためユザイ側にはウッドショック時のような焦燥感は見られない。

丸太投入ラインを更新

新栄合板工業(熊本県水俣市、古澤憲司社長)は6月14日、設備更新のため本社工場の丸太投入ラインを2024年問題で、昨年12月、停止した。3月の工場稼働は12、13日程度と少なく、減産体制を維持している。同社は九州の合板メーカーで、合板の需要が低迷するなか減産を続けている。

丸太投入ラインを2024年問題で、昨年12月、停止した。3月の工場稼働は12、13日程度と少なく、減産体制を維持している。同社は九州の合板メーカーで、合板の需要が低迷するなか減産を続けている。

商品戦略見直しや分譲強化の動き鮮明

各社の実績にばらつき

2月の住宅会社受注

主要住宅会社の2月受注は、企業間で差が出た。住宅市場全体は依然低調で、需要回復の実感には至っていない。

ハウスメーカーやビルダー各社は商品施策の強化を進めており、地域市場に絞った商品展開や、コスト合理化等を狙った規格型注棟数も伸びている。

注文住宅受注は低調だが、戸建て分譲で前年同月を大きく上回った企業もある。戸建て分譲に力を入れる戦略が、実績に表れてきている。

注文住宅受注は低調だが、戸建て分譲で前年同月を大きく上回った企業もある。戸建て分譲に力を入れる戦略が、実績に表れてきている。

住宅会社の受注金額速報

	23年2月	前年度各社累計	24年2月	今年度各社累計
積水ハウス	102	102	105	105
大和ハウス工業	120	100	67	80
積水化学工業	90	89	94	90
パナソニックホームズ	67	88	101	89
ミサワホーム	72	93	135	95
住友林業	120	105	112	110
旭化成ホームズ	95	92	123	107
三井ホーム	101	95	94	92
上記8社平均	96	96	104	96
タマホーム	96	102	77	97
ヤマダホームズ	94	98	91	98
ヒノキヤグループ	111	110	114	107
上記3社平均	100	103	94	101

※前年比%。累計は各社の決算期に基づく。積水化学工業は棟数比較

フリー板・・・どうする??

集成材専門輸入商社

設楽ランバー株式会社

針葉樹

○メルクンパイン ○アガチス ○ラジアタパイン
○アカ松 ○ツガ ○雲杉 ○スプルース
○米松 ○ヒバ ○国産材杉・松

広葉樹

○ゴム(ラバーウッド) ○ペルック ○桐
○赤タモ ○本タモ ○ナラ ○ウォールナット

平割もありです



前橋市駒形町844-12
TEL 027-266-2482 FAX 027-266-3482
https://www.strlumber.com/

主な記事

- ▽3面 集成材商況 輸入低水準で需給均衡
- ▽4面 東海版 地域プレカット工場
- ▽6面 日本政策金融公庫・公庫林業支援の森のめぐみ・林業セミナー
- ▽7面 茨城木材相互市場 セリの売上げを復興支援に

relaxssing wood

それは、自然の創った
けがれなき繊巧美。

リラクシングウッド

検索

フローリング・パネル

シェールフォレ

ウォームソリッド

ピュアレックス

relaxssing wood は、北恵株式会社がプロデュースしています。

時評

成熟した植林木資源が活用
の時期を迎えており、伐って
使って植えることが地球温暖
化防止にも貢献する――とい
う呼び掛けが、国産材利用拡
大に向けて各地で発信されて
いる。これを実現していくた
めの新たな国産材需要開拓へ
の取り組みや民間を含めた積
極的な再造林支援なども活発
だ。一方、世界的な潮流を見
ると、森林資源の活用ととも
に、森林の有する幅広い価値
に対する評価が高まっている
という。2050年のカーボ
ンニュートラル目標はもちろ
ん、生物多様性の保存、水資
源の確保、使い捨てではない
循環型経済の実現などを目指
すうえで、森林の果たす役割
が大きいことが再認識されて
いる。

高まる森林の価値

成熟した植林木資源が活用
の時期を迎えており、伐って
使って植えることが地球温暖
化防止にも貢献する――とい
う呼び掛けが、国産材利用拡
大に向けて各地で発信されて
いる。これを実現していくた
めの新たな国産材需要開拓へ
の取り組みや民間を含めた積
極的な再造林支援なども活発
だ。一方、世界的な潮流を見
ると、森林資源の活用ととも
に、森林の有する幅広い価値
に対する評価が高まっている
という。2050年のカーボ
ンニュートラル目標はもちろ
ん、生物多様性の保存、水資
源の確保、使い捨てではない
循環型経済の実現などを目指
すうえで、森林の果たす役割
が大きいことが再認識されて
いる。

このプロジェクトのリーダ
ーを務める高田克彦秋田県立
大学木材高度加工研究所所長
・教授は、早くからバイオエ
コノミー社会の研究、普及な
どに取り組んできた。バイオ
エコノミーは持続可能な経済
・社会を実現していくために、
化石資源から再生可能な資
源・技術に少しずつ置き換え
ていくという考え方で、その
ために林業・木材産業の活性
化が重要と指摘してきた。

このほど、秋田銀行、岩手
銀行、日本政策投資銀行など
が共同で、東北の森林産業の
高いポテンシャルと成長戦略
などについて調査レポートを
まとめた。幅広い分野から森
林に対する関心は確実に高ま
っている。森林産業は従来の
想像を超える形で展開してい
くのかもれない。(杣)

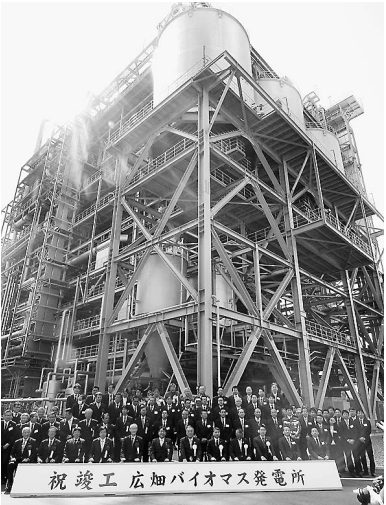
開発から主導的な役割担う

広畑バイオマス発電所竣工式

Daigasグループ

Daigasグループ(大阪ガス)の広畑バイオマス発電所
(兵庫県姫路市、田中啓一社長)の竣工式が13日に開かれ、関係
者約100人が出席した。同発電所は2023年12月14日に運転
を開始しており、発電出力は約7万5000kWになる。

同発電所は大阪ガス・スランドパワーソリュ
(大阪市、藤原正隆社 ーシジョン(出資割合90
%)の100%子会社)と九電みらいエナ
であるDaigasガ
ジー(同10%)が共同



広畑バイオマス発電設備の前で、
関係者の記念撮影

出資。使用燃料は輸入
木質チップ、PKS主
体に国産材チップを計
画している。燃料使用
量は年間40万〜50万
ト。なお、国産材チッ
プは大阪ガス関係会社
のグリーンパワーフュ
エルから調達する。
竣工記念式典で主催
者を代表し藤原社長は
「当発電所は21年1月
の着工から約3年の工
期を終えて昨年12月

に営業運転を開始し
た。姫路市のカーボン
ニュートラルに向けた
取り組みなど多くの方
々に支援してもらっ
た。Daigasグル
ープにとって三重県松
阪、千葉県市原、徳島
県津田に続く4カ所目
のバイオマス専燃発電
所で、開発当初から主
導的役割を担った初め
てのバイオマス発電所
であり非常に重要な意
味を持つ。今後も安全
操業、電力の安定供給
に当社グループを挙げ
て全力で取り組む」と
あいさつした。来賓の
清元秀泰姫路市長らが
祝辞を述べ、最後に田
中社長が「着工はコロ
ナ禍と重なり、3年の
長い道のりだった。昨
年末の竣工から営業運
転を継続し、これも多
くの関係者の力添え、

22年大雨被害地で森林整備

6者が連携協定

青森県など

青森県、青森県緑化
推進委員会、農林中央
金庫青森支店、青森県
森林組合連合会、つが
る森林組合、一戸農林
は、2022年8月の
大雨で氾濫した青森県
鰺ヶ沢町の中村川に隣
接する森林での森林整
備活動にかかわる連携
協定を結んだ。
今回の森林整備活動
は「流域治水」対策の
一環として植樹するも

ので、事業実施主体の
青森県緑化推進委員会
は農林中金青森支店に
よる寄付金100万円
を活用し、関係団体の
協力を得て実施する。
10月に地元住民やSD
Gsに関心のある学生
らを招き、鰺ヶ沢町の
森林0・2haに杉50
0本を植樹する予定。
農林中金、同委員会と
同連合会は県内で継続
して森林整備に取り組
んでおり、今回は県内
11カ所目。



6者連携で植樹、木育、
林業体験などを企画する

桐原豊彦農林
中金青森支店長
は「今回の取り
組みは流域治水
対策の一環とし
て防災につなが
る重要な取り組
みと考えてい
る。植栽によ
り、豊かな森林
資源・自然環境
を保全すること
で地域に貢献したい」と話した。

志摩観光ホテルが事業者登録を更新

三重県「木づかい宣言」制度

三重県が県
産材利用拡大
策の一環とし
て取り組んで
いる「三重県
木づかい宣
言」事業者登
録制度で、
近鉄・都ホテ
ルズ志摩観光
ホテル(志摩
市)が新たな
運動計画を提
出して事業者
登録を更新し
た。第2期木
づかい計画の計画期間
は2026年12月ま
で。

松の内ハロウで「クレ
ジットプロジェクト」認証
NPO法人西林と
ヤマサTree Farm
NPO法人西林(宮
崎県日向市、橋口一洋
理事長)とヤマサNT
ree Farm(同
東臼杵郡、黒田仁志代
表)が共同で取り組む
美郷町森林保全活動の
「松の内ハロウ」が、
Jークレジットプロジ
ェクトとして認証され
た。

全活動、障害者支援、
宮崎森林資源活用事業
などに取り組んでい
る。ヤマサTree
Farmは美郷町を
中心に森林経営を行う
企業で、SGEC認証
材の供給にも力を入
れている。

決算

24年1月期
増収減益に
アールプランナー



このJークレジット
登録は森林経営活動方
法論(FOO001)
に基づくもので、宮崎
県で初の民間プロジェ
クトになった。美郷町
を中心とした1020
・24haのプロジェクト
森林は、自然林と人工
林で構成されている。
西林は絶滅危惧種保
存活動、

アールプランナー
(名古屋、梢政樹社
長)は、分譲住宅は苦
戦したものの、土地の
販売が伸びたことなど
で売上高320億70
00万円(前期比2・
6%増)の増益に。利
益面は、新規出店や人

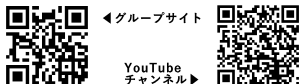
住宅に関する様々な要望にワンストップで対応。

WITH木
We are timber expert.



KOEI MATSUMOTO GROUP 恒に栄える企業を目指して。
恒栄・マツモトグループ

https://www.koeimatsumoto.jp



材獲得への投資により
経費が増加し、経常・
最終とも減益となっ
た。
戸建て住宅事業は、
注文住宅では資材高騰
などを受けて市場全体
で住宅単価が上昇した
影響により販売棟数が
減少した。分譲住宅に
ついては、ニーズを捉
えた土地の仕入れと、
独自のデジタルマーケ
ティングにより集客に
つなげたことで、土地
の販売区画数が増加し
た。一方、費用では営
業や設計、施工管理の
面で積極的な人材採用
を継続したことで人件
費が増え、拠点増加に
伴う地代家賃、減価償
却費なども増加した。
この結果、売上高は3
13億5567万円
でいる。

アールプランナー(連結)

単位: 100万円、()は前期比%

	24年1月期	25年1月期予想
売上高	32,070(102.6)	35,000(109.1)
経常利益	357(70.7)	640(178.9)
当期純利益	221(67.8)	430(193.9)

(同2・9%増)、利
益は13億7100万円
(同16・6%減)とな
った。
次期は、愛知県内に
新たに2拠点を開設す
る予定で、首都圏とと
もに住宅需要をさらに
深耕していく方針。業
績は増収増益を見込ん
でいる。

●集成材相場(関東市場値)●

本紙調べ △印高 ▼印安 (単位円)

品目	樹種	産地	厚み・幅・長さ	取引・単位	2月	3月
集成平角	Wウッド	欧州産	105×240mm、4m・E105	プレカット工場着・㎡	68,000～74,000	68,000～74,000
//	Rウッド	//	105×240mm、4m・E105	//	68,000～74,000	68,000～74,000
//	米松	国産	105×240mm、4m・E120	//	170,000	170,000
//	Rウッド	//	105×240mm、4m・E105	//	72,000～74,000	72,000～74,000
集成土台	Rウッド	//	105mm角、4m	//	110,000～115,000	110,000～115,000
集成管柱	Wウッド	国産	105mm角、3m5層・JAS	プレカット工場着・本	2,340～2,380	2,340～2,380
//	//	欧州産	105mm角、3m5層・JAS	//	2,200～2,340	2,200～2,340
//	杉	国産	105mm角、3m4層・JAS	//	1,950～1,980	△1,950～2,010
桧化粧貼り柱(1・3面込み)	Wウッド	//	105mm角、2,980mmプレカット工場、本	//	4,400～4,500	4,400～4,500
間柱	Wウッド	//	27×105mm、3m、芯去り	問屋オントラ・㎡	70,000～71,000	△71,000～73,000
ラミナ	Wウッド	欧州産	KD、ラフ、乱尺、24×110mm	商社オントラ・㎡	42,000～43,000	42,000～43,000
//	Rウッド	欧州産	KD、ラフ、3.4m長60%、34×112mm	//	42,000～43,000	42,000～43,000
//	杉	東北産	グリーン、ラフ、乱尺、31～34×117mm	集成材工場着・㎡	32,000	32,000
//	桧	西日本産	グリーン、ラフ、3m、32×118mm	//	52,000	52,000
//	カラ松	北海道産	グリーン、ラフ、3.65m、31×118mm	製材工場発・㎡	50,000	50,000

※欧州産ラミナは積み目

2月以降、木材製品の引き合いは全体的に低迷し、荷余りと軟調相場が生じている。構造用集成材も、全体が落ち込むなかで昨秋からの盛り上がりは一段落した。だが、輸入完製品の入荷が少ないこと、米松製材品からの代替需要が今ところ集成材にどどまっていることを背景に、需給の引き締まった状態と相場の強気配が続いている。

欧州産地では、紅海航路回避に伴う輸送期間の延長に加え、寒波の影響等で生産・出荷が遅れ、日本への入荷予定がずれ込んでいる。さらに、主要産地のフィンランドでは先週から、2週間の港湾ストライキに入っていることもあり、入荷遅れは今後も続く見通しだ。

国内の集成材メーカーでも、原料や配送のコスト高を一段の値上げが必要との意向がうかがえる。ただ、激しい受注競争で採算の厳しい見込みを取り戻すタイミングを失った産地側の一部が、4月船積み分をスキップする可能性が出てきた。

代替需要緩和の兆し

Rウッド及びWウッド集成平角は、昨秋から年末までのおお盛んな需要に比べ一服感が見られるが、国内の集成材メーカーからは「例年の3月と比較すると受注は多い方」「営業に行かなくても売れる年度末は珍しい」など、この時期としては堅調との認識が聞かれる。そのため、年明けから一段引き上がった相場も、国内産Rウッド集成平角7万2000円、4000円(プレカット工場着、立方径)を中心に、強気配を保っている。

昨秋に急増した米松ムク平角からの代替需要は、米松の不足が緩和した年明け以降も、Rウッド及びWウッド集成平角にシフトした状態が続く。ただ、特に3月に入ると、米松の需給が、中国木材鹿島工場の火災以前の状態にほぼ戻った様子が見え始め、そのなかで長さ3、4径品については再び米松へ戻る動きもわずかながら出てきたといわれる。

大勢としては、現状の米松の需給緩和は住宅着工数の落ち込みに伴う需要減少が要因で、着工数が上向いた際の供給不安が拭えないとの考えから、本格的に米松へ回帰する動きは見られない。

ただ、プレカット工場は受注競争の過熱で運ばれてきたラミナが順次到着している。3、4月の入荷量は1、2月に比べて増える見通しで、集成材の引き合いも一服していることから、ラミナ不足に陥る懸念は今のところ聞かれない。

ただ、フィンランドで先週から始まった港湾ストライキもあり、入荷遅れは続く見通しだ。

欧州産地と日本の今年第2・四半期契約分の交渉は、先週から徐々にサプライヤー側の最初の提示価格が聞かれた。ラミナの産地価格は、昨年第3・四半期契約分を底値に、その後2回の交渉で居所を上げてきた。ただ、産地側は人件費の上昇や丸太の高止まりなどを背景に、今回の交渉でも一段のコスト転嫁を求めたい姿勢が強いようだ。

厳しいコスト転嫁土台

日本への入港予定が遅れているためだ。ただ、需要が多少上向いたとはいえ、例年に比べ少なかれない。

防腐処理メーカー側にとっても目下の課題は、春先から上昇が見

Rウッド集成土台の荷動きは、2月の落ち込みを底に、3月はわずかに上向いてきたとの実感が聞かれる。4月の引き合いも、まだらかな回復基調が続く見通しとなっている。

原料となる使用環境AのRウッド集成材は、輸入完製品の入荷

Wウッド集成管柱や、杉ムクKD柱角が値下がりしていることから、値上げに慎重な姿勢も見られる。

着工数の減少で木材製品の需給が全体的に緩んだ後も、Wウッド集成管柱の品薄感が続く。そのため、2、3月も国内の集成材メーカーへは一定の注文が入り、需要の端境期にもかかわらず生産は比

Rウッド集成土台の荷動きは、2月の落ち込みを底に、3月はわずかに上向いてきたとの実感が聞かれる。4月の引き合いも、まだらかな回復基調が続く見通しとなっている。

原料となる使用環境AのRウッド集成材は、輸入完製品の入荷

Wウッド集成管柱や、杉ムクKD柱角が値下がりしていることから、値上げに慎重な姿勢も見られる。

着工数の減少で木材製品の需給が全体的に緩んだ後も、Wウッド集成管柱の品薄感が続く。そのため、2、3月も国内の集成材メーカーへは一定の注文が入り、需要の端境期にもかかわらず生産は比

Rウッド集成土台の荷動きは、2月の落ち込みを底に、3月はわずかに上向いてきたとの実感が聞かれる。4月の引き合いも、まだらかな回復基調が続く見通しとなっている。

原料となる使用環境AのRウッド集成材は、輸入完製品の入荷

Wウッド集成管柱や、杉ムクKD柱角が値下がりしていることから、値上げに慎重な姿勢も見られる。

着工数の減少で木材製品の需給が全体的に緩んだ後も、Wウッド集成管柱の品薄感が続く。そのため、2、3月も国内の集成材メーカーへは一定の注文が入り、需要の端境期にもかかわらず生産は比

●集成材商況●

2月以降、木材製品の引き合いは全体的に低迷し、荷余りと軟調相場が生じている。構造用集成材も、全体が落ち込むなかで昨秋からの盛り上がりは一段落した。だが、輸入完製品の入荷が少ないこと、米松製材品からの代替需要が今ところ集成材にどどまっていることを背景に、需給の引き締まった状態と相場の強気配が続いている。

欧州産地では、紅海航路回避に伴う輸送期間の延長に加え、寒波の影響等で生産・出荷が遅れ、日本への入荷予定がずれ込んでいる。さらに、主要産地のフィンランドでは先週から、2週間の港湾ストライキに入っていることもあり、入荷遅れは今後も続く見通しだ。

国内の集成材メーカーでも、原料や配送のコスト高を一段の値上げが必要との意向がうかがえる。ただ、激しい受注競争で採算の厳しい見込みを取り戻すタイミングを失った産地側の一部が、4月船積み分をスキップする可能性が出てきた。

代替需要緩和の兆し

Rウッド及びWウッド集成平角は、昨秋から年末までのおお盛んな需要に比べ一服感が見られるが、国内の集成材メーカーからは「例年の3月と比較すると受注は多い方」「営業に行かなくても売れる年度末は珍しい」など、この時期としては堅調との認識が聞かれる。そのため、年明けから一段引き上がった相場も、国内産Rウッド集成平角7万2000円、4000円(プレカット工場着、立方径)を中心に、強気配を保っている。

昨秋に急増した米松ムク平角からの代替需要は、米松の不足が緩和した年明け以降も、Rウッド及びWウッド集成平角にシフトした状態が続く。ただ、特に3月に入ると、米松の需給が、中国木材鹿島工場の火災以前の状態にほぼ戻った様子が見え始め、そのなかで長さ3、4径品については再び米松へ戻る動きもわずかながら出てきたといわれる。

大勢としては、現状の米松の需給緩和は住宅着工数の落ち込みに伴う需要減少が要因で、着工数が上向いた際の供給不安が拭えないとの考えから、本格的に米松へ回帰する動きは見られない。

ただ、プレカット工場は受注競争の過熱で運ばれてきたラミナが順次到着している。3、4月の入荷量は1、2月に比べて増える見通しで、集成材の引き合いも一服していることから、ラミナ不足に陥る懸念は今のところ聞かれない。

ただ、フィンランドで先週から始まった港湾ストライキもあり、入荷遅れは続く見通しだ。

欧州産地と日本の今年第2・四半期契約分の交渉は、先週から徐々にサプライヤー側の最初の提示価格が聞かれた。ラミナの産地価格は、昨年第3・四半期契約分を底値に、その後2回の交渉で居所を上げてきた。ただ、産地側は人件費の上昇や丸太の高止まりなどを背景に、今回の交渉でも一段のコスト転嫁を求めたい姿勢が強いようだ。

厳しいコスト転嫁土台

日本への入港予定が遅れているためだ。ただ、需要が多少上向いたとはいえ、例年に比べ少なかれない。

防腐処理メーカー側にとっても目下の課題は、春先から上昇が見

Rウッド集成土台の荷動きは、2月の落ち込みを底に、3月はわずかに上向いてきたとの実感が聞かれる。4月の引き合いも、まだらかな回復基調が続く見通しとなっている。

原料となる使用環境AのRウッド集成材は、輸入完製品の入荷

Wウッド集成管柱や、杉ムクKD柱角が値下がりしていることから、値上げに慎重な姿勢も見られる。

着工数の減少で木材製品の需給が全体的に緩んだ後も、Wウッド集成管柱の品薄感が続く。そのため、2、3月も国内の集成材メーカーへは一定の注文が入り、需要の端境期にもかかわらず生産は比

Rウッド集成土台の荷動きは、2月の落ち込みを底に、3月はわずかに上向いてきたとの実感が聞かれる。4月の引き合いも、まだらかな回復基調が続く見通しとなっている。

原料となる使用環境AのRウッド集成材は、輸入完製品の入荷

Wウッド集成管柱や、杉ムクKD柱角が値下がりしていることから、値上げに慎重な姿勢も見られる。

着工数の減少で木材製品の需給が全体的に緩んだ後も、Wウッド集成管柱の品薄感が続く。そのため、2、3月も国内の集成材メーカーへは一定の注文が入り、需要の端境期にもかかわらず生産は比

●電子版なら、日刊木材新聞を海外でも簡単にお読みいただけます●

海外勤務や海外出張中も、日本国内と変わらず、新聞がタイムリーに読めます

●電子版：月額 5,580円(税込)

●日刊木材新聞をご購読中の読者様は、新聞代にプラス1,000円で読めます！

まずは、1週間無料試読でおためし下さい

お申し込みはHPから

日刊木材新聞

検索

QRコード

集成材 / C L T / 木造建築 / バイオマス

銘建工業株式会社

〒717-0013 岡山県真庭市勝山1209 TEL：0867-44-2695

https://www.meikenkogyo.com/

住宅建築に不可欠、業務を多角的支援

需要とコストへの対応力が重要に

東海版

地域プレカット工場

プレカット工場が住宅建築に不可欠な存在となってきた。その機能や役割は年々拡大し、木材の加工にとどまらず外装材加工、設計、建て方、物流事業などへ発展してきた。現在はインフレによる諸々のコスト高への対応力が求められるようになり、受注競争に打ち勝てる付加価値、差別化要素が重要になっている。木造住宅は現在でも地域性が強く、地域密着型で細かい注文をこなす中規模プレカット工場の役割は依然として大きい。いま必要とされる役割や機能はどんなものなのか。当地区の地域型プレカット工場5社に取材し、特徴などをまとめた。

非住宅物件への対応力が上昇

地域の細かい需要まで深耕

材惣木材西部工場

材惣木材（名古屋市長、鈴木龍一郎社長）は、名古屋西部木材港（愛知県飛島村）の総合拠点で在来・金物工法のプレカット事業を手掛けている。月間加工量は約5000坪で、近年ではウッドショック時に資材調達力を発揮したことで地元顧客の支持を伸ばした。一昨年には多軸式の全自動多層・大断面加工機MPS-55（宮川工機）を導入して手加工部分の機械化を図ったが、現在では従業員の負担が減り、CAD側の負担も軽減されたという。着実に加工



西部港総合拠点内のプレカット工場

同社のプレカット事業は、北海道函館市の函館プレカット工場と合わせて2工場体制を敷いている。西部工場には宮川工機製の柱・スミーカー20%、地域ビルダー30%、大工・工務店など50%。新築住宅着工の減少でビルダーの比率は縮小した

が、地域への営業展開で細かい需要を深耕し、大工・工務店の支援体制の強化を図って加工量の安定化を図っている。

設備面では、横架材ラインのMPS-VX04が金物工法物件への対応力を発揮しており、主要5種類の金物工法に对应する体制が特徴だ。同物件の加工能力は月間70棟に達している。

工場では、MPS-55の運用により、手加工セクションの人員配置と加工時間の問題に対処し、CADと連携した同機の活用で大きく負担軽減が図られた。単体で多様な加工がこなせるため、手加工への依存度が高い。テレビカメラは西部拠点全体で66台導入されており、品質管理体制の維持に貢献している。

地域の木造需要支える

加工工程を動画撮影し職員教育に

三重県木造住宅協同組合



ウッドピア松阪内の工場

を加工しており、地域の木造需要を支える存在。昨今は職員訓練に力を入れており、さまざまな工程の動画撮影を終えた。今後はこれを職員教育に活用する予定で、各職員が自由にスマートフォンで閲覧できるようにする。職員は手加工を担う職人も含めた20人体制で、店舗ほかで実績がある。

設備は宮川工機製の特殊加工機、横架材加工機、柱・材加工機、羽合板加工機、井上電設製の金物工法にも対応。構造計算には組合内外双方で対応する。CAD（2023年3月期）は宮川工機製の加工量は約9000坪程度で着地する見通しだ。今後はCAD要員の増員や4号特例への対応が課題だ」と話している。

- 各種米材・南洋材丸太製材
- 梱包材・ダンネージ
- トラックボディー材
- 合板 ほか多数



吉村製材株式会社

〒490-1444 愛知県海部郡飛島村木場2丁目125番地
TEL(0567)55-0091 TEL(0567)55-0093

<http://www.teak.co.jp>

■本社（総務・人事・経理・財務）
〒454-0011 名古屋市中川区山王4丁目2番12号
TEL(052)331-6699 FAX(052)331-6726

■静岡営業所
〒424-0881 静岡県静岡市清水区楠262番地
TEL(054)368-7311 FAX(054)368-7312

■沼津営業所
〒411-0906 静岡県駿東郡清水町八幡209番地1
TEL(055)943-9777 FAX(055)943-9775

■安曇野営業所
〒399-8102 長野県安曇野市三郷温7211番地4
TEL(0263)88-3191 FAX(0263)88-3192

関連会社

【国内・輸出梱包・製函（スチール・木箱・ダンボール）】（有）アルサンク
【ガーデニング・チーク材 アビトン（ミャンマー産）輸入】（株）セントラル吉村

愛知県海部郡飛島村木場2-107 TEL(0567)55-3632 FAX(0567)55-3631
名古屋市中川区山王4-2-14 TEL(052)331-6886 FAX(052)331-6898

自社と他社の木造住宅を加工

CAD、加工、出荷までの一貫体制

國六



江南プレカットセンター

昭彦取締役所長)で自を進めており、自社住宅及び他社木造住宅のプレカット加工を手掛けている。年明け以降の加工量は例年より若干減っており、直近は他社住宅については7年に自社住宅への対応を目的に開設した。営業部門と加工部門が連携し、CAD入力、プレカット加工、出荷までの一貫体制を取っている。また、加工坪数の20%程度を占める非住宅木造業、加工、CAD、物は既存顧客の業務拡張に合せて増えている。これは日々業務に関連する情報を共有している。従業員30人の工場では、プレカット加工と木材を月当たり約10

秀光ビルドの木造住宅を加工

木材調達には地域連携を重視

中部日本プレカット

中部日本プレカット(岐阜県揖斐郡大野町、下荒隆晴社長)は、秀光ビルド(石川)の木材住宅を専門に加工している。現在、秀光ビルドの東海・北陸エリア(愛知、岐阜、滋賀、京都、大

大規模改修(浸水対策事業)に伴うもので、同組合事務所の南方約250坪にある羽柄材工場棟に隣接する用地を取得し、現在は建物等の整備を進めている。土地代を含めた総投資額は約11億円の見込みだ。新拠点は敷地約1万4980平方メートルで、第1工場棟(1420平方メートル)と第2工場棟新し、宮川工機のMP

待望の新拠点は9月オープン予定

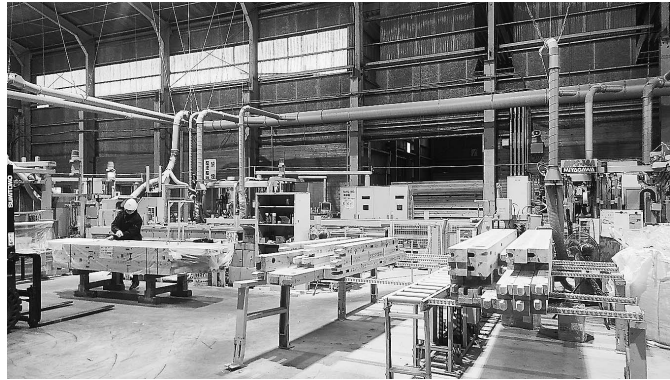
ライン更新で能力拡充 非住宅にも焦点

伊賀プレカット協組

伊賀プレカット協組(三重県名張市、中井俊博代表理事)は、組合員及び員外からの多様な注文にこたえられる体制を敷いている。新築住宅の需要減少で地域工務店の環境は厳しいが、細かい物件や複雑な物件にも柔軟に対応し、引き続き地域の加工拠点としての役割を果たしている。9月には近隣の新



第2工場の加工ライン



月当たり60棟を加工している

新型 宮川工機の大断面CLT加工機

多彩なツールのATCシステム、高精度のCNC制御により
中大規模木造建築に対応すべく
市場流通材から最大幅1250mmの大断面材、
CLTへの加工を行います。

MPS-71

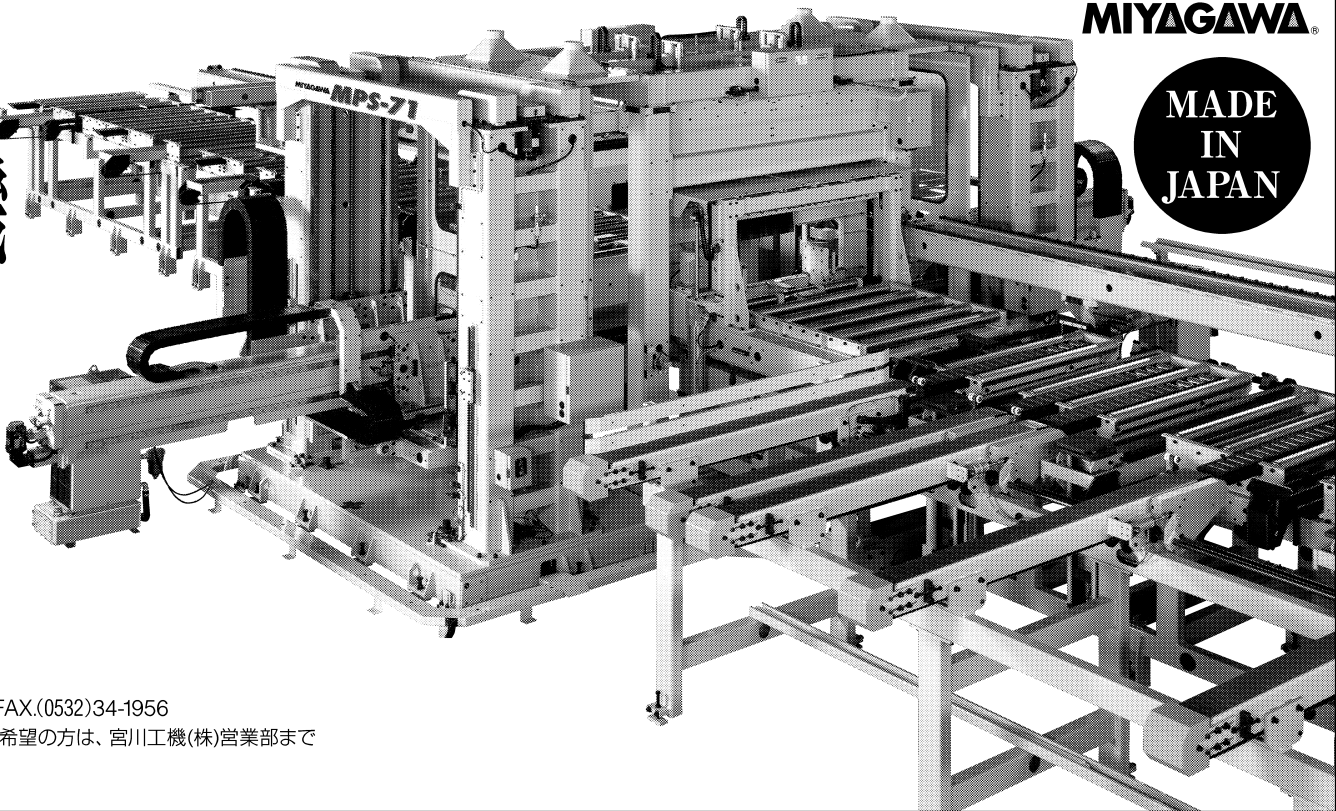
超大断面CLT加工機

プレカット&テクノロジー

宮川工機株式会社

〒441-8019 愛知県豊橋市花田町字中ノ坪53 TEL.(0532)31-1251(代) FAX.(0532)34-1956

ホームページアドレス <https://www.miyagawakoki.co.jp> ●資料ご希望の方は、宮川工機(株)営業部まで



MIYAGAWA

MADE
IN
JAPAN

森のめぐみ・林業セミナー

日本政策金融公庫・公庫林業友の会



講演者とセミナー関係者

日本政策金融公庫・公庫林業友の会主催、京都府立大学生命環境学部森林科学科の共催で8日、セミナー「森のめぐみ・地球環境時代の新しい林業」が京都府立大学下鴨キャンパス稲盛記念会館（京都市）で開かれた。

公庫林業友の会は講演会や情報交換会などを行い、34回を数える。森林にかかわる関心の高いテーマを取り上げてきた。セミナーを前に能登謙一（日本政策金融公庫農林水産事業本部特別参与兼近畿地区統轄）は「カーボニートラルに向けた取り組みが活発化し、これまで森林林業に縁のなかった業種の関心も高まることで、林業経営にとって大きなチャンスだ」とあいさつ。

志賀郷社（京都府綾部市）の今西恵一社長は「所有者にメリットのある森づくり」をテーマに講演。同社は素材生産とJークレジット、バイオマス発電燃料に取り組む。国産材の多様な施策や森林環境譲与税の活用に加え、森林を観光資源とする企業との連携、所有者自身が起業し山林が財産となるような創意工夫が必要とした。「金融や観光ビジネスのプロなどに参画してもらい、行政の支援策を活用して経営に取り組むべき」（今西社長）。

林業の新たな可能性を探る

に講演。海外と比較し、日本の森林の荒廃による水害、緑のダム機能の低下等を挙げた。また、森林の環境資産としての価値評価（表土浸食防止・水質浄化など）を金銭で表し、費用対効果を計算。岩井氏は「ヨーロッパ人と同様に日本人も森と深いかわりを持つべき。そうすれば林業への補償に對して良き理解者になれるのではないか」と訴えた。

京北プレカット（京都市）の安藝敏哉社長は「国産材を無駄なく活用し日本の豊かな環境を支えていく」をテーマに講演。プレカットだけでなく、家具やおもちゃづくり、おが粉まで取り組む。現在は高機能木材製造技術を確認するた

め京都府立大学と共同で研究している。安藝社長は「木材をもっと違うマーケットで生かす。他企業とコラボして国産材の未来を考える」と話した。

林ベニヤ産業（大阪市）の内藤和行社長は「針葉樹合板を核とした緑の循環」をテーマに講演。同社の合板事業や合板の端材を活用したバイオマス発電事業、再造林などの森林整備等を紹介。内藤社長は「針葉樹合板はエコ資材。サステナブル社会の要になる」と話した。フランスの建築史研究者・建築家のブノワ・ジャケ氏は「北山杉と現代建築・フランス人の眼で見た日本における木造建築の持続可能性」をテーマに、北山杉や、京都の町家再生の取り組みを紹介した。

竹中工務店（大阪市）木

高効率な機械化林業を見学

皆伐急増に警鐘も

儲かる林業岡山懇話会

儲かる林業を実現する岡山懇話会（難波芳英会長）は16日に岡山県北の真庭市で総会を開き、併せて講演会と素材生産現場の見学会を開催した。参加者は40人。



乾燥を促すため回転するドリルの先端に丸太を押し付けて割る

えるオイルクイックシステムの採用など効率の高い技術の意欲的な姿勢を示した。廣瀬専務はタワーヤーダーによる架線集材を、画像を

ミヨシ産業（鳥取県米子市、谷野利宏社長）は、住宅の資産価値を高める造園やエクステリア、外構施工販売の新規事業「GARDENS GARDEN」の加盟店GARDENS GARDEN ENS GARDEN米子を15日にオープンした。

アルミサッシをはじめ、カーポートなどエクスティアを販売する同社のアルミ建材事業部がハイアス&カンパニー（東京都）が展開するフランチャイズチェーンに加盟。全国有数のガーデンデザイナーによる設計を提案すことがあ

し、認定施工店である同社がエクステリアや造園工事を行う。得意先の工務店やビルダーが手掛ける住宅に調和した外構やエクステリア、造園、植栽の提案までワンストップで行うことで工務店の営業を支援する。

これまで工務店からエクステリアや外構の相談を受けることはあったが、プランニングや設計のノウハウがないため受注機会を逃すことがあった。

一方、アルミ建材事業部では近年エクステリア部門の売り上げが1億円超に

東リ（兵庫県伊丹市、永嶋元博社長）は、CDPが公表した気候変動レポート2023において8段階評価のうち上から3番目のBスコアを獲得した。CDPは、企業や自治体の気候変動や温室効果ガス排出削減に

難波会長は「林業が井林業（真庭市）の量を生長の枠内にとどめなければならないから勉強しよう」との趣旨でこの会務の講演も行われた。黒田氏は「森林所有者が儲かると実感できると燃えつきりへの提案」と題して持論を述べた。このまま再造林の講演会や見学会への協力に謝意を表した。

山県新庄事業所（岡山県真庭市）の黒田真路取締役事業所長、向

さらに、向井林業が行い、油圧ホースの販売や原木運搬トラックのEATTEスタンションの販売を手掛けること、機械メーカーと共同でバケットを備えたハーベスタを開発し使用していること、重機のアタッチメントの切り替えが短時間で

さらに、向井林業が行い、油圧ホースの販売や原木運搬トラックのEATTEスタンションの販売を手掛けること、機械メーカーと共同でバケットを備えたハーベスタを開発し使用していること、重機のアタッチメントの切り替えが短時間で

さらに、向井林業が行い、油圧ホースの販売や原木運搬トラックのEATTEスタンションの販売を手掛けること、機械メーカーと共同でバケットを備えたハーベスタを開発し使用していること、重機のアタッチメントの切り替えが短時間で

さらに、向井林業が行い、油圧ホースの販売や原木運搬トラックのEATTEスタンションの販売を手掛けること、機械メーカーと共同でバケットを備えたハーベスタを開発し使用していること、重機のアタッチメントの切り替えが短時間で

さらに、向井林業が行い、油圧ホースの販売や原木運搬トラックのEATTEスタンションの販売を手掛けること、機械メーカーと共同でバケットを備えたハーベスタを開発し使用していること、重機のアタッチメントの切り替えが短時間で

さらに、向井林業が行い、油圧ホースの販売や原木運搬トラックのEATTEスタンションの販売を手掛けること、機械メーカーと共同でバケットを備えたハーベスタを開発し使用していること、重機のアタッチメントの切り替えが短時間で

さらに、向井林業が行い、油圧ホースの販売や原木運搬トラックのEATTEスタンションの販売を手掛けること、機械メーカーと共同でバケットを備えたハーベスタを開発し使用していること、重機のアタッチメントの切り替えが短時間で

GARDENS GARDEN米子オープン

造園、外構でも工務店支援

ミヨシ産業アルミ建材事業部

ミヨシ産業（鳥取県米子市、谷野利宏社長）は、住宅の資産価値を高める造園やエクステリア、外構施工販売の新規事業「GARDENS GARDEN」の加盟店GARDENS GARDEN ENS GARDEN米子を15日にオープンした。

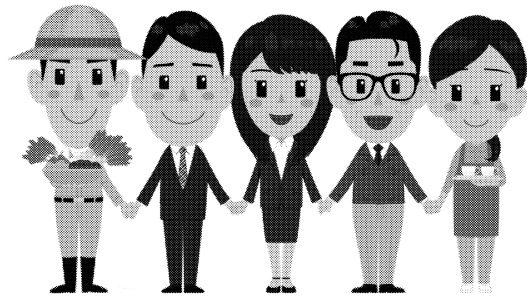
アルミサッシをはじめ、カーポートなどエクスティアを販売する同社のアルミ建材事業部がハイアス&カンパニー（東京都）が展開するフランチャイズチェーンに加盟。全国有数のガーデンデザイナーによる設計を提案すことがあ

これまで工務店からエクステリアや外構の相談を受けることはあったが、プランニングや設計のノウハウがないため受注機会を逃すことがあった。

一方、アルミ建材事業部では近年エクステリア部門の売り上げが1億円超に

東リ（兵庫県伊丹市、永嶋元博社長）は、CDPが公表した気候変動レポート2023において8段階評価のうち上から3番目のBスコアを獲得した。CDPは、企業や自治体の気候変動や温室効果ガス排出削減に

つなぐ。支える。事業を、地域を。



JFC 日本政策金融公庫 農林水産事業

日本公庫は、お客さまの夢の実現をお手伝いします。

大津支店
京都支店
大阪支店

077-525-7195
075-221-3791
06-6131-0750

神戸支店
奈良支店
和歌山支店

078-362-8451
0742-32-2270
073-423-0644

せりの売上げを復興支援に

輸入材値上がりで売上高1億円

茨城木材相互市場



災害義援金せりコーナーで75万円を売り上げた(円内は鈴木会長)

茨城木材相互市場(茨城県水戸市、大谷知行社長)は13日、決算謝恩市(茨城県産材推進協議会協賛)を開き、買い方など50人が参加した。3月中旬時点での販売状況は2月同期より回復しており、4月から非住宅関係も動き出してくる。同社でも輸入材の荷動きが良くなり、値上げが通っている。今回は推進協と連名で「能登半島地震の災害義援金せりコーナー」を設けた。今回市では目標の1億円を売り上げた。

災害義援金せりコーナー・5立方メートルずつ出品するでは、推進協所属し、全量売れた。合計の製材など17社が約0.10立方メートルの売上金額75万円と、同市の手数を援金として全額寄付する。

鈴木樹一推進協会長は「木材業界で復興支援の動きを広げ、被災地を応援したい。茨城を起点に近県でも始められ、全国に広がる可能性がある」として、せりコーナーを設置した。

大谷社長は「2023年度は厳しい経営環境だったが、何とか黒字決算を迎えられそう。来年は創立70周年を迎え、先輩たちの築いた歴史と伝統を守りながら、将来に向けて挑戦していきたい」とあいさつした。

輸入材の品薄と値上がりで、同社でも2月からWウッドKD間柱の引き合いが強くなり始めた。3センチ×30センチ×105センチが7万5000円(市場渡し)、立方

材前後で、30センチが少ない。ロシア産アカ松タルキKD4センチ×30センチのSGグレードは9万5000円前後で売っている。

市場全体の動きは依然として鈍く、国産材製品は間柱を除き地合いが緩い。来場した荷主は「羽柄の動きはいい。今年は暖冬で丸太も凍りにくく、例年の冬より生産性も良かった。ただ4月半ばからは冬より生産性も良かった。仕事ができ出しそう」と手応えが出てきた。

相場観は、杉柱角3センチ×105センチ角KD特等が5万8000円、6万円前後、同120センチ前後で売れている。同105センチ角は7万5000円で売っているが、立ち合いでは売れなかった。同

土台4センチは普段8万円前後で売っている。杉4センチ×105センチ角KD特等は7万円前後。同90センチは少なめで引き合いが強い。

卒業生15人の門出祝う

京都府立林業大学校(京都府船井郡、柴田繁校長)は13日、和知ふれあいセンター(同)で、2023年度卒業証書授与式を行った。

式典には卒業生15人(男子15人、女子ゼロ)と保護者、在校生、教職員らが出席。来賓として京都府議会の石田宗久議長と各議員、京都府林業の担い手交流・育成協議会会長も務める青合幹夫京都府森林組合連合会代表理事、会長、京都府内の各森



卒業生の8割が京都府内で林業・木材業に従事する

林組合代表、地元関係者ら約40人が卒業生の門出を祝った。

式典で、京都府の独自資格の合格者(高性能林業機械操作士7人、森林公共政策士2人)にそれぞれ認定証を授与したほか、同校同窓会が入会を歓迎する意味も込めて、卒業生全員に測量野帳を記念品として贈った。なお、卒業生15人のうち12人が京都府内の森林組合や製材会社、木材会社に、3人が府外の森林組合や研究機関に就職した。今後、地域における林業・木材業の担い手として活躍してくれることを期待している。当校は府内の企業・団体や地域など多くの人たちに支えられた学校だ。今後も

買い方の仕入れ意欲満ちた

約1500立方メートルを出材

桜井木材協同組合

桜井木材協同組合(奈良県桜井市、菅生康清理事長)は8日、奈良の木まつりを開催した。出材量は1533立方メートル(杉910立方メートル、桧575立方メートル、雑木48立方メートル)。買い方142人が集まった。

集荷では、中目材をての買い方の来場は少なかった。価格は伸びなかった。チップ、ラミナ、合板といった低級材は用途で需要に開きがあり、高値総取りの気配を感じさせる商いとなった。一方で長尺大径材で目立つ原木は少ないうちに、選木目当



大量出材で県内外の大型製材所も十分な仕入れ機会となった

円。長尺材や選木は西吉野産元木5センチ×66センチが30万円、和歌山産4センチ×64センチが25万円、東吉野産元木7センチ×30センチが15万円、室生産元木4センチ×40センチが19万円など。杉は前月比で居所をやや落としたが、径50センチの大径材にも安定した買いが入った。元木3センチ径取り3万5000円(立方メートル)。

土台取りは4万円。同中目材は3万5000円、高値が6万円。同30センチ上は4万5000円、高値が11万5000円。

初セミナー開催
環境整備の極意伝授
九州木材工業

九州木材工業(福岡県筑後市、角博社長)は5、6の両日、環境整備セミナー「掃除道in九州2024」を開いた。同社は社内の環境整備活動に力を入れ、日本本そうじ協会主催の掃除大賞で最優秀賞の大賞を2度受賞している。同社での同様のセミナーは今回が初めて。

当日は北海道から宮崎県まで、九州木材工業を含め9社40人が受講した。今村晴日本そうじ協会理事長も来社し、食品メーカーや物流業者など様々な業種の経営者に掃除道を伝授した。

担当者の説明に熱心に耳を傾ける参加者

初日は角社長が環境整備を始めた経緯などを紹介し、2日目は本社の環境整備活動を見学した。同社は「木くず一つ、ほこり一つない工場」を基準にしている。事務所や工場内各所に朝、夕の掃除手順を記し、マンネリ化を避け、掃除場所を持ち回り制にする工夫などを紹介した。

木と人と、未来のために

西垣林業株式会社

代表取締役社長 西垣 雅史
代表取締役副社長 西垣 貴文

■桜井本社 奈良県桜井市大字戒重137番地
TEL.0744(46)3939(代) FAX.0744(46)3922
■名古屋本社 愛知県名古屋市瑞穂区桃園町3番23号
TEL.052(811)7131(代) FAX.052(824)8297

○事業所/工場: 酒田・茨城・浜松・豊田・三重・舞鶴・四国
○出張所: 高山・美濃・高知西部・仁淀川
○西垣林業フォレスト(株): 奈良本社・高知・三重・愛知・山形

木材加工の用途に適した物流機器の提案!

OPEN

CLOSE

ストレッチ10S

最小幅250mm~最大幅1250mmまで柱間を広げられます。柱間を伸縮させる事で積載物に合わせた間隔に設定できます。また、収納時は伸縮機能によりラック本体の保管場所にも困りません。

<https://matehanmie.com/> マテハン三重 検索

大谷塗料



環境配慮商品として強く打出す

大谷塗料(大阪市、大谷誠隆社長)は、日本有機資源協会(東京都、牛久保明邦会長)から2023年8月に「バイオマスマーク」(写真)の認定を受けた「VATON(バトン) C.L.T・集成材専用保護剤」について、今後はラベルデザインのなかに同マークを取り入れ、環境に配慮した製品であることを強く打ち出していく。また、同社は今後、他の塗料製品についても同マークの認定取得を目指していく方針だ。

バイオマスマーク(イオマス)を活用し、は、生物由来の資源(バ)品質及び安全性が関連



バイオマス
使用部位:塗膜
No.230125

今回、バイオマスマーク商品に認定された

する法規、基準、規格等が認定審査を行い認定に適合している環境商品かを決定。認定商品が日本有機資源協会が認定する制度。同協会が申請を受けた商品は、複数の専門家で構成される第三者委員



PRO
フヨウプレカット

ホルムアルデヒド放散等級がF☆☆☆☆であることに加え揮発性有機化合物(VOC)を含まないなど、環境

同保護剤はC.L.Tや集成材などに塗布することにより、出荷、輸送、組み立て加工時に付く汚れや、建築施工時に付く手垢、ホコリなどから材料を守る

特定技能制度に木材産業追加

育成就業制度の対象にも

自民党合同会議

自民党の合同会議は18日、外国人労働者を中・長期的に受け入れる特定技能制度の対象に、林業、木材産業、バス・トラック運転手などの自動車運送業、鉄道の4分野を追加する政府方針を了承した。これにより対象分野

や人体への配慮もなされている。なお、同協会からはバイオマス度90%で認定を受けている。大谷塗料は創業80余年の木工塗料メーカー

1。最も要求の厳しい婚嫁家具で認められた高い品質と業界トップクラスの塗料製品数を有し、家具から重要文

号が対象となっており、育成就業制度に移行後も製材業など木材産業は対象となる見込みとなる。

今後公明党の了承を経て、閣議決定される方針。

子育てプラス」利用伸びる
住宅金融支援機構
「フラット35」の利用者が増加している。提供開始以降、フラット35の1日の申請数のうち約40%が同商品となっている。

同商品は子育て世帯を応援するローン。子ども1人あたりに応じて金利を引き下げる仕組みだ。家族構成やZEHなど建て方等に依りてポイントを加算する仕組みで、ポイント合計数により金利引き下げ幅が変わる。

また、「フラット35」の商品別の申請状況では、「フラット35S(ZEH)」を注文住宅取得者の25・9%が利用。このほか、注文と建て売りの合計では28・5%が長期優良住宅を取得している。

三井不動産「(仮称)日本橋本町一丁目3番計画」



オフィス専有部のイメージパース

竹中工務店の最新木造技術を採用

三井不動産(東京都、植田俊社長)が1月4日に着工した国内最大・最高層の18階建て木造ハイブリッドビル(仮称)日本橋本町一丁目3番計画(1月16日付8面既報)の注目点の一つは設計・施工を手掛ける竹中工務店(大阪市、佐々木正人社長)の最新木造建築技術だ。構造材としての木材利用量は1100立方メートルと国内最大級で、エントランスなどでも積極的に木質化を進める計画だ。

同施設は賃貸オフィスビルで、無柱のオフィス空間は約1180平方メートルと、14階は建物外周部の柱と梁に

2時間耐火仕様が、15〜17階は1時間耐火が使われる。燃焼エンウッドの樹種には国産カラ松及び国産杉を採用した。製造は銘建工業、藤寿産業の2社が主体だが、ほか数社も製造を担う。

4〜13階のエレベーターコアの部分には「C.L.T補剛波形状鋼板耐震壁」が使われている。あべのハルカスでも使わ

耐火集成材「燃焼エンウッド」の3時間耐火が要求される箇所に耐火集成材が適用された国内初の事例となった。

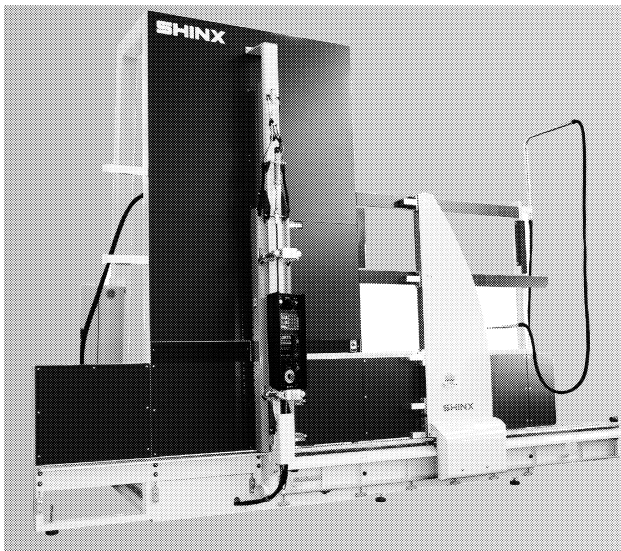
れた「波形状鋼板耐震壁」の補剛材の一部をC.L.Tに置換して木材を現しにした、新技術を採用した耐震壁だ。

また14階には「C.L.T補剛FMS合金制振壁」が使われている。一般的に使用されている鋼材に比べて疲労耐久性を約10倍に高めたFMS合金を用い、コンパクトなダンパーを実現した。C.L.Tを用いたブラケットとFMS合金を組み合わせて、制振部材を木現しとしている。

また、5〜17階の荷重が掛かる外周の四隅の柱梁には「KIPPLUS TAIKA」を採用した。木材を構造材とする燃焼エンウッドと、鉄骨の柱・梁に耐火被覆として木材を利用したKIPPLUSシリーズを適材適所で組み合

わせた。これら木材利用などにより、CO2固定量は約800t/CO2となり、同規模の鉄骨造オフィスと比べると、建設時の排出量は躯体部分で約30%の削減効果が見込まれる。

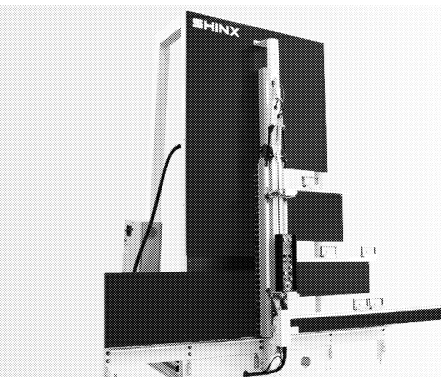
SHINX 未来を創る、シンクスと。



パネルソー
SPN2 SINUC移動定規 標準装備
SINUC5000
SPN2-1200 / SPN2-1800 / SPN2-2400 / SPN2-3000

- 5.7インチ タッチパネルカラー液晶で作業性を向上します。
- 従来の定規運転モード(残寸モード、歩出しモード、通常モード)に加え新たに**簡単モード**を追加。加工前の入力が簡単におこなえます。
- アラームの表示がわかりやすくなり内容と対処法まで表示されます。

通常モード	簡単モード	アラーム表示
1250.0 789 456 2000.0 123 500 アナログ	2130.0 10.0 250.0 125.0 0.0	500 500 500 500 500



パネルソー
SPN1
SPN1-1200 / SPN1-1800 / SPN1-2400 / SPN1-3000
安全装備を強化した標準型パネルソー

シンクス株式会社

〒421-0211 静岡県焼津市吉永125番地
TEL:(054)662-1711

E-mail:sales-planning@shinx.co.jp
シンクス株式会社HP www.shinx.co.jp

